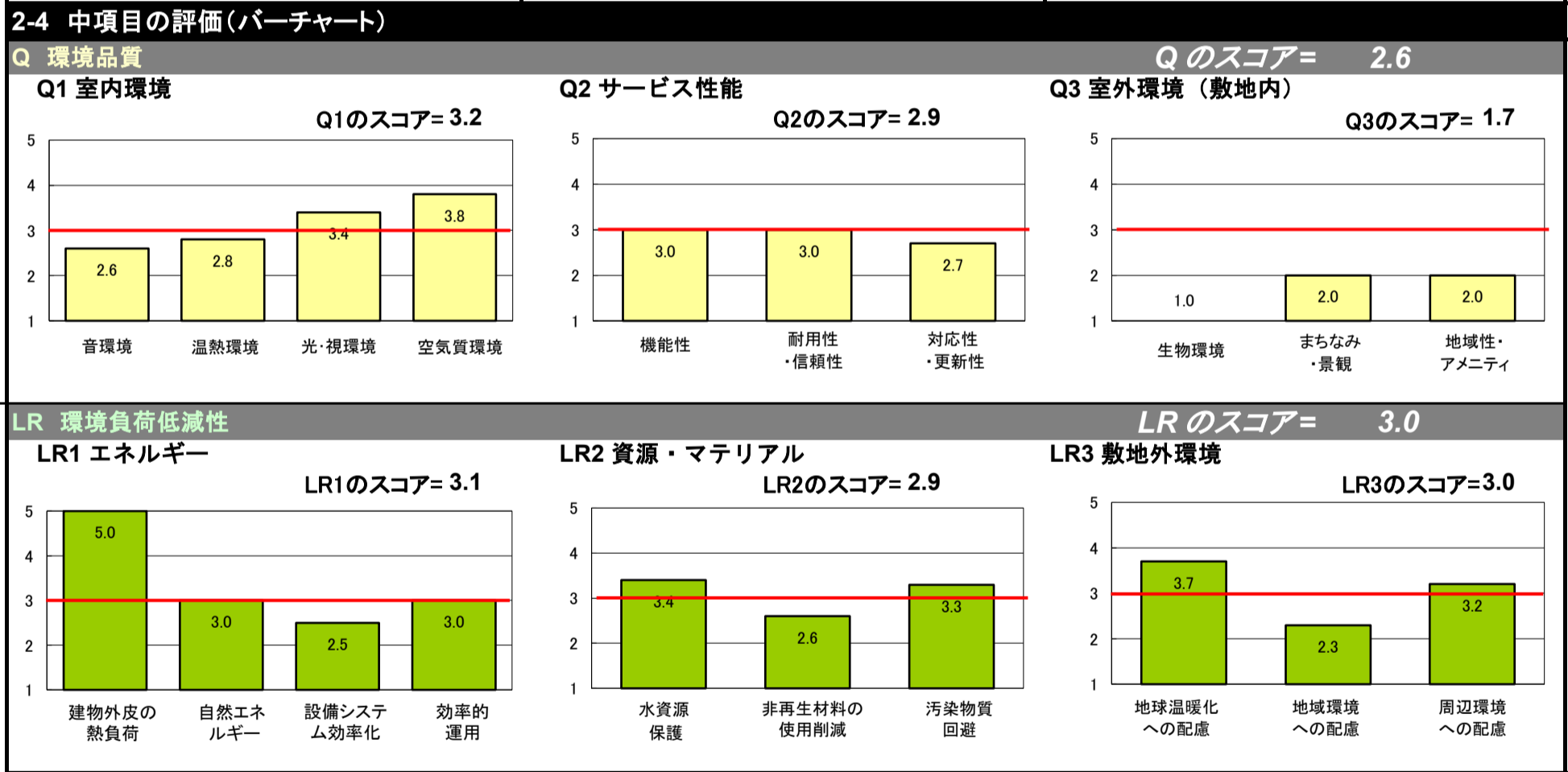
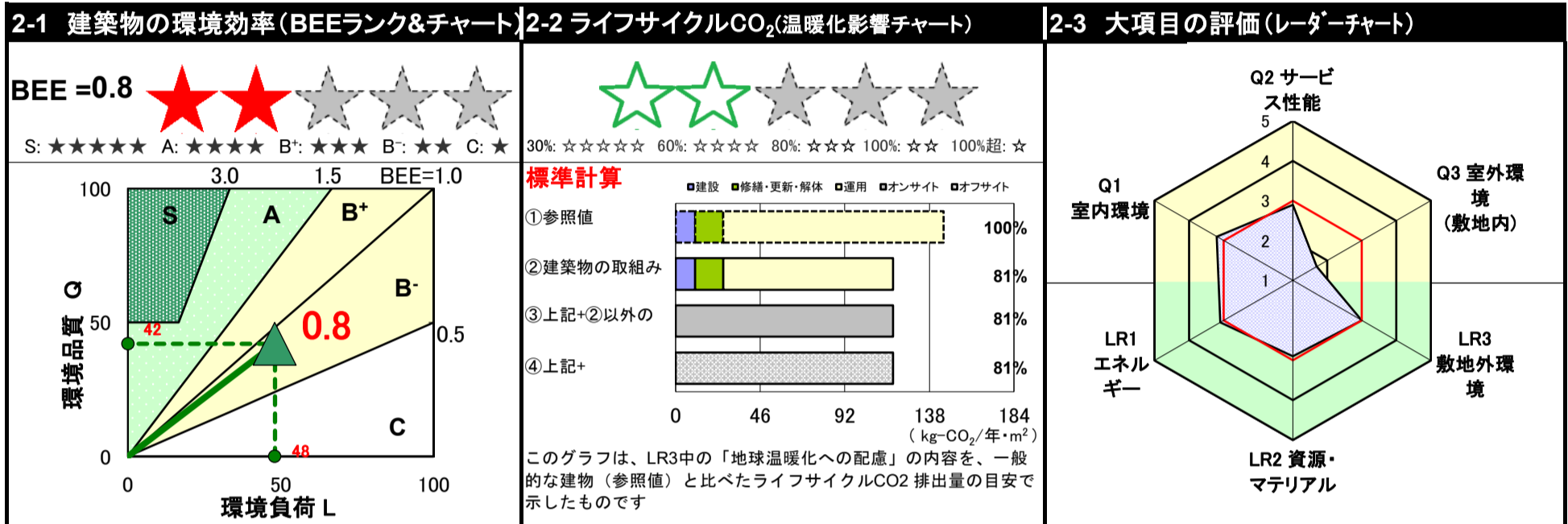
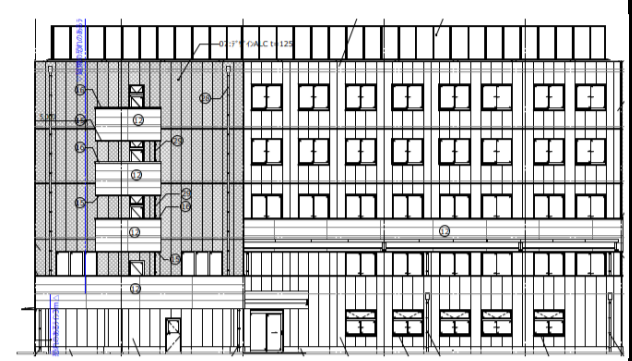


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市中央区中央2丁目計画	階数	地上5F
建設地	神奈川県相模原市中央区中央二丁目227番1	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2025年10月8日
敷地面積	763 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社
建築面積	503 m ²	確認日	2025年10月8日
延床面積	2,233 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社



3 設計上の配慮事項		
総合	環境に配慮した資源を使い、安全で快適に過ごせる建物を作ろうとしている	その他 特になし
Q1 室内環境	居室面積に対して十分な大きさの窓を設置し積極的な昼光利用がされている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー	設備システムの効率化に配慮している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率=81%
Q2 サービス性能	建築物に対して十分な耐用年数を持つ空調・給排水配管がなされている。	
LR2 資源・マテリアル	躯体と仕上げ材が容易に分別可能。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される